

# サーバス東海北陸支部会報

2013年1月10日

発行者 支部長 山本常美

年会費 4000円（年会費、3000円+会議会合費 1000円）  
振込先 郵便 日本サーバス東海北陸支部 00810-5-79212

## I 次回例会

日時 1月27日 午前10:00～12:00  
場所 名古屋マリオットホテル、1階喫茶室 デセナーレ  
議題 2012年度会計報告  
役員改選  
国内会議に向けて東海支部からの提案議題、  
2014年国内会議東海支部受け入れ、

## II 9月の富士山の麓での台湾訪問についてを討議した例会報告 再入会員のMさま宅で

関東支部会員2名を迎え入れての賑やかな例会となりました。なかなか例会に参加頂けないI様ご夫妻も迎え入れての楽しい例会となりました。

## III 今年の国内会議

関東支部担当で東京で3月16, 17日開催の予定です。来年の国内会議開催地は、東海支部でとなっています。皆さんで考えていかなければなりません。秋ごろから開催方法、会場、名古屋近辺でとの要望等々討議していくこと多くなりそうです。その対応のためにも、役員さん他多くの方がこの支部例会、さらには3月の国内会議に参加下さり、次年度開催にむけて取り組み討議して頂きたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

## IV 2012年サーバスリスト原稿

訂正のある方いつものように1月26日までに申し出てください。

## V 会員 復帰者、退会者

Aさん 海外協力隊に出掛けられて後の復帰です。それから、とても残念なのですが、

家族が少なくなったのでと長い会員でした K さんが退会されます。

## VI 日台交流活動報告 11月26日から12月2日まで

昨年の国内会議に参加していた台湾の皆さんとの意気投合から盛り上がり日台交流へと進み計画された交流記です。参加者は、I様ご夫婦、H様ご夫婦、T様、K様、Y、トラベラー会員のD様、そして関東支部から参加されました、I様、C様と大勢が押し掛けました。

**Hさん報告**

**Kさん報告**末尾に載せますのでお読みください。

## VII 受け入れ報告

### (1) H

10月2日～4日 フランスはローヌアルプスから M さんが来られました。  
太平洋で泳ぎたいという彼らの希望が適い、3日に泳いでいました。

### (2) K

2011. Oct. 24～26 M (Spain) 2度目の来日、2度目の来宅でした。

旅の達人、前は東京、京都、三重、大阪、神戸、九州

今回は日光、飛騨、白川郷、金沢、中国、四国

次回(3回目)は北海道の予定

3/11後の放射能の問題で来日を悩んだようです。

2011. Nov. 18, 19, 20 Kさん韓国 現在東京で仕事をしている。

北陸を廻って自動車で来諏訪

2012. Apr. 24, 25, 26 Wさん(kanada)

桜の花を楽しみました。農業に従事しているようで、農業関係の質問が多かったです。木工製品の制作にも興味があり、友人の木工関係者の職場を見学。

2012. Aug. 23, 24, 25 Fさん (Mexico)

インド、ネパール、タイなどを廻ってきて、日本は富士登山をただで、我が家で休んで帰国しました。

2012. Dec. 1, 2, 3 Kさんと夫人(Germany) Wuppertal-デュッセルドルフの近くに在住。日本で長年仕事をしていた関係で日本語堪能。

書評のコレクター。我が家がServas 初体験の滞在とのことでした。

## VIII トラベラー報告

### (1) H

11月26日から12月2日まで台北と台中のグループ旅行に参加させていただきました。

前日まで体調不良が続き、果たして行けるのか心配したが、近鉄電車の車窓から

すばらしい紅葉を見たとき、「大丈夫だよ」と何者かに言われた感じがして幸福感がみなぎってきた。26日から28日まではTさんと同じスティ先だったので、頼りきってしまっていました。

**26日** 中部空港を16:50離陸し19:20に桃園空港着で空港にはTと女性(名前を失念)の2人の出迎えを頂きました。空港から高速バスに一時間ほど乗り地下鉄に乗り換え、台北県中和市のTが迎えに来てくれ豆乳と軽食を食べにレストランへ連れて行ってくれました。Pもレストランへ来てくれました。

**27日** 朝六時半起床し、夕べとは違うレストランで朝食後ウーライ温泉へ行き、往復二時間ほど滝をみたり、川を見たりしながらウォーキングしました。紅葉は全く見られませんでした。タイヤル族の酋長の娘さんの織物実技や民族博物館を見学し、温泉へ入りレストランで食事、カラオケなどを楽しみました。夜はTが孫文の「国父記念館」へ連れて行ってくれ、兵隊の銃剣の儀式を見て、一糸乱れぬ姿に驚きました。その後Tの娘さんも合流され、近くのラーメン店で夕食を取りました。娘さんは日本の短大を卒業され高校の日本語教師をされていて、流暢な日本語を話されたので夫も楽しかったと言っていました。TはT・LとPの家へ送ってくれました。

**28日** 朝7時に起床し、T・LとPが新北市銀髮族協会という組織を作っていて、(高齢者が生き生きと自分の能力を発揮できる事を目的に作り、市からも援助を得て、27日のウーライ温泉行きも銀髮族協会の日帰り旅行だった)、組織本部に三々五々元気はつらつの高齢者が集まりストレッチや有酸素運動を行い、プールの周りを40分くらい歩き、その後、食事を持ち寄り、おかゆや珍しいおかずを頂き、一人三十元を募金箱に入れるところを写真に撮る仕組みになっていた。その後、F、R、Sと東京から来られている女性(名前を失念)にマイクロバスで「野柳地質公園」という珍しい海岸を案内していただいた。午後は金鉾の町「九份」に案内していただき、珍しい物を試食、試飲したレストランにも入ったが、何を食べたか思い出せないで居る。印象に残ったことはウーロン茶の試飲で、本当においしいと思ったが、入れ方が難しくて日本でいれる自信がなく、私は買わなかった。夜はレストランで食事をして帰る時になり、はて、二晩もお世話になっているT・LとPの家へ自分たちだけで帰る自信がなくて恥ずかしい思いをした。いつも誰かが付き添ってくださり、付いて行くだけの行動だった事を反省した。Sは30日の台中行きの新幹線の切符を買うのに付き添ってくださり、S・Tとその後スーツケースを預けて市内観光をする手配を指図して下さった。そしてS・YがT・LとPの家まで送ってくださり、遅くまで同行していただいた事を感謝しています。

**29日** レストランで朝食後、銀髮族協会へ行き、11時ころ、スーツケースを運んでくださる方が(名前を失念)Cと彼女のお孫さんをつれて、菊の花の展示公園に連れて行ってくくださり、日本とずいぶん違う菊の展示を見た。そこでお寿司のパックを売っていて、アゲ寿司と烏賊で巻いたすしを食べた。午後は「故宫博物院」を見学した。ここで北村さんとも合流した。夜はレストランで名物という肉どんぶりを食し、滞在先のT、Jのアパートにまず6人が入り、淡水の夜市を見学した。川べりの道を通り、帰りに夜市側の道を通りアパートに帰るころ、東京から参加されているIさんとCさんが駅に着かれたから10分ほどでアパートに来られる事をTより電話連絡いただく。8人がアパートの一室に泊まるということもなかなか味わえないことでしょう。

**30日** 朝から土砂降りのなか、アパートの隣にレストランがあり、思い思いのも

のを注文した。その雨は一向にやむ気配がなく全員アパートからスーツケースを引きながら地下鉄に乗りスーツケース預かり所へ向かう。その後は2組に別れ、「迪化街」を見て周り、アメ横のような所で北海道の昆布や仙台のフカヒレも売っていて驚く。お昼にバイキングの料理を食べ、同行のIさんがSに渡すものがあるとの事で電話されると程なくしてSとTも来られ、「中正祈念堂」に案内していただき、ここでも兵士の銃剣儀式を見た後、蒋介石の展示物を見学した。途中で豚肉の粽なども立ち食いしたり、餃子のレストランに入ったりした。スーツケース預かり所で荷物を受け取り、SとTにお礼を言い、台北駅 19:36 発 20:35 台中着の新幹線に乗る。

Mに台中駅まで出迎えていただき、その後ローカル線に乗り換え、私のスーツケースを階段では運んでいただき恐縮しました。

**1日** Mは大学の機械の元教師で、朝食にトースト、卵料理(肉入りいり卵)と豆乳を準備していただき、久しぶりのトーストをおいしく味わいました。三台の車に分乗して山の中のレストランで軽食を取り、散策する。午後は花公園と農産物展が広い敷地で催されており、おなか一杯なのに、色々と食べてしまった。夜はレストランで珍しいお料理を堪能した。その後「夜市」へ連れて行っていただき、人ごみの多さに驚く。

**2日** Mは6時に朝食の準備を始められた。豆乳を作る材料を洗い電気ポット型の器械に入れ作る。ゆで卵を作る。Sの作られたパンを頂いた。7時40分にタクシーが迎えに来て、高速バスに8時過ぎに乗り、10:30頃、桃園空港に着き12:00発15:30中部空港に無事着くことができ、楽しい旅行ができた事、また台湾でお世話になった方々に感謝の気持ちで一杯です。

そして、だらだらと書いた報告をお読みいただき有難うございます。

## (2) K

**11月29日** 12:30に桃園空港着Rさんが迎えに来てくださり、待ち合わせの故宮博物院へ。素晴らしい秘宝の数々を堪能した後淡水の方へ。食堂で夕食をとりTさんのアパートへ向う。この後川べりを散策し、午後9時半~10時には東京サーバスの方もそろい、全員ぐっすり(?)と眠りにつく。

**30日** 朝から雨の中を台北駅の方に戻り、グループに分かれて行動する。私のグループは小籠包で有名な(名駅J.Rセントラルタワーズ12Fにも出店している)デイン タイ フォンへ行き昼食。後中生記念堂、総督府を見てまわり、待ち合わせの台北駅へ。時間があつたので2Fで夕食、1Fで足底マッサージをし、Sさんたちとも別れて新幹線で台中へ。ローカル線の台中駅でホストのSCさんが出迎えて下さり、彼女のアパートへと向かう。

**12月1日** バスで台中の別のホスト、Mさん宅へ集合。そこから他のメンバーさんの車に分乗して、夢想園地Olive Tree Dream Fieldへと山道をドライブ。ここで昼食。又市内へ戻る途中、花博を見、名産品を食す。夕食は円卓を囲んで台湾料理に舌つつみをうつ。それから人出で賑わう夜市の方を案内して頂き、夫々のホスト宅迄送って頂く。

**2日** 桃園空港への高速バス出発までSさんが近くの市場や台中公園等案内して下さい。午後4時少し前に空港に着き、無事5:15発の飛行機に乗り名古屋に着く。少々寒い。やはり台湾は暖かった。

以上私の初めてのサーバス旅行でした。

### (3) T

2012年6月、友人と二人で韓国へ行ってきました。

韓国へは以前、娘と行ったことがありますですがソウルでの買い物がメインのツアー旅行でした。韓国の南の方ってどんな所だろう、という素朴な疑問をずっと持っていました。

韓国ドラマにも疎い私には韓国は近くて遠い国でした。そんなところから、韓国の南の方を見てみたい！という素朴な思いがこのサーバス旅行の始まりでした。まず、訪れてみたい拠点を中心にホストファミリーを選び何通かステイのお願いのメールを送りました。最初にテグに住むHさんからは快諾の返事がきましたがその後は何通メールしても応答がありませんでした。何か、私の文面に問題があるのか、それともやはり日本の放射能を嫌っているのか、とっていた矢先、光州に住むある大学教授から返信がきました。自分は出張で不在だが何人かのサーバス会員を紹介する、という内容でした。事態は急転し4人の方からの連絡をいただきました。せつかくの申し出をこちらから断るのも心苦しく、結局はデイホストも含めて全部の申し出を受け入れることにしました。そんな訳で1週間の間に何人もの人に会う、忙しい旅になりました。

最初の訪問先、テグでは先に書いたJさんがテグのサーバス会員を10人程集めて街の小さなレストランで夕食会を催して下さいました。小さな子供連れのお母さんから70代の会社経営者まで実にアットホームな会でした。サブ会員？と称してアメリカから移住している若者もいて聞けばその場の多くは英語サークルのメンバーでそのままサーバス会員にもなっているとの事。サーバスは確かに習った英語を実践で使えるいい機会です。最後はお酒も入って皆で韓国と日本の歌を合唱し、テグの人たちに温かく迎えられた夜でした。翌日はJさんの車で世界遺産の海印寺に連れて行ってもらいました。前夜のメンバーの一人がデイホストとして同行してくれました。私たちと同じ世代の女性で、きっと話がはずむようにとのJさんのはからいだったかと思えます。

次はテグからさらにバスで南に下り順天に住むKさん宅。

昼時の到着だったので昼食は辞退しましたが、どうぞうちで、と言われご厚意に甘えました。Kさん宅に着くとKさんのお母さんとお嫁さんが二人、中睦まじく食事の支度をしていました。日本ではもうあまり見かけなくなった光景です。お二人の心のこもった小皿料理はどれもこれも美味でした。Kさんに日本からのお土産を渡そうとしたら、それはまずオモニ（お母さん）に渡してと言われました。そういえば子供の頃、私の家でもそうしていた事を思い出しました。これも日本ではもうなくなりつつある古き良き習慣です。

その日の午後は安楽巴民俗村や麗水の湿地に連れて行ってもらいました。一面、葦の生い茂る広大な湿原の地平線に沈む夕日が綺麗だからとあえてその時間を選んで連れて行って下さいました。感謝、感謝！

翌日はバスで2時間あまり北西に向かって光州へ。そこでは日本語の堪能な若い

女性のサーバス会員、Rさんが駅に出迎えてくれました。3人でそこから現地の人  
が参加する日帰りバスツアーに参加しました。李さんは逐次、韓国人のバスガイ  
ドの説明を日本語に訳して私たちの耳元で説明してくれました。

その夜は大学教授のSさん宅に宿泊。彼の実家は果樹園農家で私たちが訪れた時  
はちょうど梅の収穫の最盛期でした。一日働いてSさんも奥様も少々お疲れ模様  
でした。

申し訳ないなと思いながらデイホストのRさんも含めて近くのしゃぶしゃぶ屋で  
夕食でした。英語、日本語、韓国語が入り乱れ、疲れた李さんはいつのまにか日  
本語の通じないsさんの奥様にも日本語を話してしまう始末でした。

そして最後は光州からローカル電車で北上してソウルにて一泊。駅で紹介された  
ホテルはここも日本語の上手なママがいるゲストハウスでした。そのママから  
は美味しいチヂミの作り方を教わってきました。最終日はソウルからDMZ（北  
朝鮮との国境にある非武装地帯）に行くバスツアーに参加しました。訪れたトラ  
サン駅は韓国最北端の鉄道駅でその先は北朝鮮領域の為、改札口は閉ざされたま  
ま。そこに立ちあがる若い韓国兵士の姿に現実をつきつけられる思いでした。  
いつの日かそのゲートが開く日を願わずにはいられませんでした。

歴史といえば日本と韓国の間にも辛い過去がありますが、こうして韓国の人たち  
と触れ合うことで少しでもその風穴をあけることになればと思います。異なる文  
化を持ったお隣の国、これが私にとっての韓国です。温かくもてなしていただき  
ました！

#### (4) M ベネルクス3国旅行報告

##### 10/2～4 Amsterdam

空港から指示通りにバスに乗り目指すお宅を探しましたが途中で道に迷ってしま  
い電話して迎えに来てもらいました。

さすがオランダで、自転車を探しに来てくれました。ご主人は精神科医をしてい  
ましたが、今は引退をされていました。明日行こうと思っているところへの行き  
方などをネットで調べてくれてとても親切でした。天気はあまり良くありません  
でしたが、心温まる家庭でした。

##### 10/4～5 Den Haag

子供さんが2人いる家庭で当日は近所に住む日本人の友達とそのお子さんを招  
いてくれて一緒に夕食を食べました。

奥さんはアマチュアオーケストラの会員で、丁度その夜にリハーサルがあると連  
れて行ってくださいました。翌朝は朝食の後すぐ出かけるという奥さんと一緒に  
家を出て駅に行き移動しました。

##### 10/5～6 Rotterdam

奥さんが日本人なので、久しぶりに日本語でおしゃべり出来ました。

家には日本式のお風呂があってゆっくり疲れを取ることが出来ました。奥さまは  
東京出身で時々浅草の実家に里帰りするとのこと。次回里帰りの時には我が家  
を訪ねてくれると約束して別れました。

10 / 6 ~ 7 Antwerpen

ご夫婦共に大学教授でいらっしゃいましたが、今はお二人とも引退されて、悠々自適の生活をされていました。アールヌーボーの建物が並ぶ歴史地区に住んでいて、家も古い天井の高い歴史を感じさせるお住まいでした。

翌日は近所や市の中心を案内してくださいました。

10 / 7 ~ 9 Brussels

女の人一人住まい。学校の先生を長くしていましたが今は引退して趣味を楽しんでいるそうです。ブリュッセルの中央駅まで車で迎えに来てくださいました。次の日は私の主人が城好きだと言うことが分かったと、一日車で近郊の城廻をしてくださいました。

日本に3回も来たことがあり、写真を見せてもらおうと見覚えのある日本の会員が写っていました。又日本に行きたいというので、今回は是非我が家に来てとご招待しました。きっと日本で又会えるでしょう。

10 / 10 ~ 11 Brugge

ここのご主人はイスラエル人でサーバス歴5年だそうですが、今までに3組もの日本人会員を受け入れたとのことでした。でも、私達が最高齢だと言っていました。一人住まいでしたが庭の広いお家で丁度天気良かったので、庭でお茶を飲みながら団らんしました。

翌日はブリュッセルに行くというご主人と一緒に電車で途中まで一緒に移動しました。

10 / 11 ~ 12 Brussels

ご主人は既に引退されていましたが、奥様は現役の大学教授で夕食はご主人が典型的なベルギー料理を作ってくださいました。

26歳の息子さんがいて、来年の5月から1年掛けて世界中を旅行するとのこと。勿論日本にも来るようなので、その時は是非我が家にとご招待しました。

10 / 12 ~ 20 ホテルで宿泊

(5) K

2012.9.5~9.22 (18日間) アメリカ合衆国。懐かしい土地や知人を訪ねる旅をしました

9/5, 6, 7 シカゴのServas B氏宅に2泊 空港からアクセスの良いところでした。

夫人は芸術家(陶芸家)、9/6夜はオバマの演説の日でテレビの前にかじりつきの彼らを見て、アメリカの大統領選挙を実感。夕食調理。

シカゴは以前訪ねて大好きな街だったので、今回ゆっくり楽しめたかった。

2人で市内の古いビル(良き時代の豪勢な)をみて廻った。シカゴ美術館、ドリーハウス(銀行家の屋敷)、シカゴ大学のCP1(人類初の原子炉)等を訪ねた。

Beinの案内でフランク・ライト設計の住宅、学校、教会をドライブで見廻る。

ついでにヘミングウェイの育った家やオバマの屋敷(割に質素)も。

9/7, 8, 9 シカゴ在住の友人と念願のメジャーリーグ観戦、ラビニア・コンサートでヨーヨー・マのチェロ演奏でシューマンを楽しむ。

ミレニアム・コンサートでカルメンとトラビアータ《椿姫》の aria の数々を堪能。しかも無料で。レイク・フォレスト大学に留学中の教え子を訪ねる。

9/9, 10, 11 インディアナ・ブルーミントンで Servas N さん宅の2泊（インディアナ・ポリスからレンタカー）シカゴーインディアナ間はバス移動。

私達が servas の初めての宿泊客と喜んでくださる。東欧出身者で東欧風の味なるロールキャベツをご馳走して下さった。インディアナ大学見学。

隣町のクレイ・シティイへ娘のホスト・ファミリーを訪問。2度目の訪問で皆が喜んで集まってくれた。村の周囲のトウモロコシ畑が皆茶色く立ち枯れて（干ばつ）痛々しい。

9/11, 12, 13 ニューヨークの Servas S 氏宅に2泊。2度目の訪問。彼の友人も来て私の料理で夕食。インディアナーニューヨーク間は飛行機移動。

H は長年ここで仕事をしていたので、懐かしいところを廻る。

9/13, 14, 15 ブラジル人の教え子 T 宅に2泊。アパートの眼下に9.11メモリアル・パーク, 左手に大西洋。夫の E（我が家にも来た）と幸せそうで安心。

E と2人で夕食を作る。Air Bed を体験。

9/15, 16, 17 フィラデルフィア で Servas B 氏宅に2泊。東海岸らしい古い街を歩いて楽しむ。子どもが（特に乳母車に乗ったあかちゃん）多いのに感動！日本は大丈夫？ ニューヨークーフィラデルフィア間はバス移動。

9/17, 18, 19 ワシントンで Servas R さん宅に2泊

アフリカ文化の美術館のような室内の見事な装飾。大変親切で夜バス stop まで車で出迎えて下さる。フィラデルフィアーワシントン間はバス移動。

宏之の大好きなスミソニアン博物館などを見学。R に空港まで送ってもらう。皆に優しく受け入れてもらい幸せな旅でした。